
2014年度 第3回幹事会資料

2015年3月18日

かわさき水ビジネスネットワーク

1 前回幹事会(2014.11.5)以降の活動報告について

1 ラオスに関する活動

2 長沢浄水場広報施設「かわBizネットコーナー」に関するアンケート

3 大使館向けセミナーでの活動紹介

4 バリアブンタウ省調査(厚生労働省委託)

5 川崎国際環境技術展2015への出展

1 ラオスに関する活動(1)

- ▶ 川崎市が短期専門家として職員を派遣し参画している JICA「ラオス国水道公社事業管理能力向上プロジェクト」主催の「国際セミナー」及び厚生労働省が水道事業の国際展開を目的として主催する「ラオスー日本水道セミナー」に参加するため、2014年11月18日～21日の日程でラオス・ビエンチャン市を訪問。
- ▶ 両セミナーでの展示コーナーにおいて、かわBizネット及び会員企業のPRを実施
- ▶ かわBizネットを紹介するポスター掲示に加え、かわBizネット紹介パンフレットや希望する会員企業（3社）のパンフレットを配布
- ▶ 各セミナーにはラオス全国の水道関係者のほか、日本、その他の国から合計200名程度の参加があったが、参加者からの関心が高く、予定していたパンフレットなどの広報物は早い段階でいずれも配布完了となった。



主なセミナー参加者による集合写真



展示コーナーでのPR・説明の様子
(パンフレット等はほぼ在庫切れの状態)

1 ラオスに関する活動(2)

➤ 今回のラオス・ビエンチャン市訪問に合わせ、今後の会員企業のラオスにおけるビジネス展開支援に向けて、まずは会員の意向を確認するため、アンケート調査を実施。

- ・ 実施期間 2014年10月28日～11月12日
- ・ 回答数 10社
- ・ 回答率 約19%

【まとめ】

アンケートの回答率は、約19%と低かったものの、回答のあった会員企業の7割がラオスでのビジネス展開に関心を有していた。

具体的には自社製品の供給や施設の維持管理・運営などへの関心であり、関連する情報提供の希望があったことから、かわBizネットでは今後これらの情報提供について検討。

2 長沢浄水場広報施設「かわビズネットコーナー」に関するアンケート(1)

- 川崎市上下水道局では、長沢浄水場に新たな広報施設を整備し、2017年4月の開館を予定。同施設内に「かわビズネットコーナー」の設置を検討。
- 新たな広報施設に展示を希望する資料について、会員向けアンケートを実施。
- 会員企業の資料配布や画像・動画による会員企業の紹介に回答が多く集まった。

【実施要領】

- ・ 実施期間 2014年11月28日～12月5日
- ・ 回答数 12社(複数回答可)
- ・ 選択肢
 - ① 会員企業の製品パンフレットや会社概要等の資料の配布(紙)
 - ② タブレット型端末やプロジェクターを利用した会員企業の紹介(画像)
 - ③ モニターやプロジェクターを利用した会員企業の紹介(動画)
 - ④ デモ機や実機等の会員企業の技術・製品展示(費用負担は会員企業)
 - ⑤ その他

【回答結果(統計)】

選択肢	①	②	③	④	⑤
回答数	9件	8件	6件	3件	0件

2 長沢浄水場広報施設「かわBizネットコーナー」に関するアンケート(2)

➤ その他、自由意見として以下のものが挙げられた。

【自由意見】

- ・ ①と②を組み合わせた展示を検討して欲しい
- ・ 可能であれば②と③がよい
- ・ 実物の展示を行う方向で考えたい
- ・ ①については各社のパンフレットがあると管理が煩雑になるため、かわBizネットのパンフレットのみで良い(かわBizネットのパンフレットも別途設置を検討中)
- ・ ②、③については会員企業が手持ちのデータを持ち寄って構成できれば簡便でよい
- ・ 製品の模型や、それに付随した説明用資料・データを展示したい
- ・ ②や③があればその場では①は不要だが、①は後で見返すことができるので展示したほうがよい
- ・ ③や④は費用が相応に発生し、維持管理が大変だと感じる
- ・ 紙データでの展示がよい

3 大使館向けセミナーでの活動紹介

- ▶ 会員企業からの要望により、会員企業が各国大使館関係者を集めて開催したセミナーにおいて、川崎市の概要やかわBizネットの活動についてプレゼンテーションを実施。
- ▶ 今後も会員企業との連携により様々な形で情報発信を継続していく方針。

【開催状況】

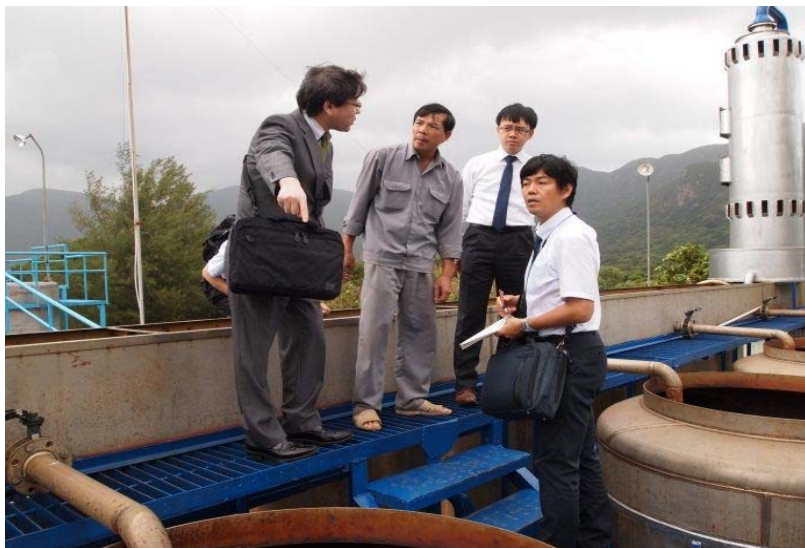
- 開催日 2014年12月4日(木)
- 説明方式 20分程度
 英語説明



説明の様子

4 バリアブントウ省調査(厚生労働省委託)

- ▶ 会員が受注した厚生労働省の「平成26年度（第二期）水道分野海外水ビジネス官民連携型案件発掘形成事業」として、ベトナム国バリアブントウ省コン・ダオ県における水ビジネス官民連携型案件発掘形成事業を実施中。
- ▶ 2014年12月17日～26日まで現地を訪問し、関係機関との意見交換や水道、下水道の処理状況の視察等を実施。
- ▶ 今後、3月31日までに報告書を取りまとめ、厚生労働省健康局水道課に提出



浄水場視察の様子



ラムサール条約登録サイトを示す看板

5 川崎国際環境技術展2015への出展(1)

【開催概要】

開催日：2015年2月5日（木）、6日（金）

全体来場者数：11,300人（2日間合計）

➤ ブース出展

- ・ 海外からラオス、ベトナム、オーストラリア、中国、マレーシア等19ヶ国の方々が来場。
- ・ 国内からも企業、官公庁、市民等多くの来場者があり。

➤ かわBizネット プロモーションビデオ（PV）の放映。

- ・ 希望のあった6会員の映像を含め、かわBizネットの活動風景を交えたPVを作成し、ブース内で放映（10分程度）。
- ・ 今後3分程度に短縮したものを4月に開催される世界水フォーラムの日本パビリオンで放映予定。WEB上での公開等も検討。



ブースの様子



プロモーションビデオを視聴する来場者

5 川崎国際環境技術展2015への出展(2)

➤ かわBizネット紹介パンフレットの作成・配布

- ・ 2014年12月16日に寄稿希望会員を募集。
- ・ 日本語版17会員、英語版12会員が寄稿。
- ・ 日英合わせて120冊を配布
- ・ 今後は関係省庁・団体や海外からの視察者、世界水フォーラム等海外での配布も予定



かわBizネット紹介パンフレット

➤ 会員企業パンフレットの配布

- ・ かわBizネット紹介パンフレットの寄稿会員と合わせて配布希望会員を募集。
- ・ 希望した3会員の資料をブースで配布。

➤ ブース出展を通じた情報提供

- ・ ブース来場者4者（1企業3団体）から会員への情報提供ニーズを把握。
- ・ 後日会員向けにメールで情報提供を実施。



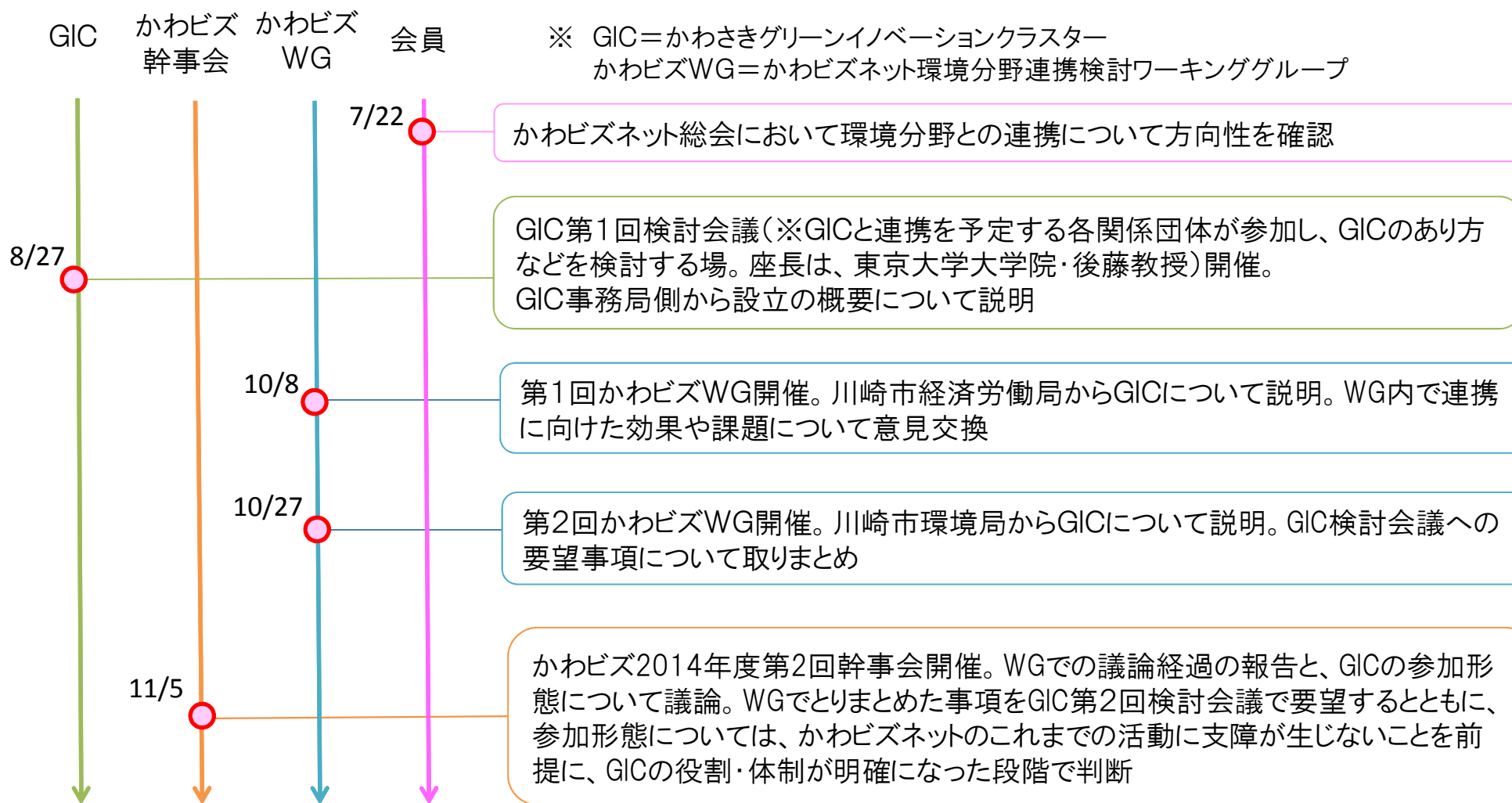
海外からの来場者への説明の様子

2 環境分野との連携について

- 1 これまでの経過
- 2 会員意向調査の結果
- 3 連携形態
- 4 今後のスケジュール

1 これまでの経過(1)

(1)2014年度第2回幹事会まで



1 これまでの経過(2)

(2)2014年度第2回幹事会以降

①平成26年度第2回グリーンイノベーションの推進に係る庁内検討会

- 日 時:2014年11月26日(水)11時～12時
- 場 所:川崎市経済労働局会議室
- 概 要:GICの概要が事務局から示された。

かわBizネット事務局である上下水道局が会議に参加し、GICとの連携に関しWG・第2回幹事会でとりまとめた要望や課題をGIC事務局へ伝達

②第2回(仮)かわさきグリーンイノベーションクラスター検討会議

- 日 時:2014年12月24日(水)15時～17時
- 場 所:川崎市産業振興会館会議室
- 概 要:GICの概要及び会員募集要項案が事務局から示された。

GICは情報共有の基盤の役割であり、会員として参加した後も各団体の活動に制約はないこと、連携団体とは上位・下位の関係ではないこと、環境産業分野において他団体と連携する際に活用できるものであることなどの説明あり。

かわBiz側からWG・第2回幹事会でとりまとめた要望や課題を再度GIC側へ伝達

1 これまでの経過(3)

③ワーキンググループ及び幹事企業との情報共有

- 日 時: 2014年12月26日(金)
- 概 要: 前②の第2回検討会議での配布資料をWG参加企業及び幹事企業・団体にメールにて送信し、意見の徴収(WGのみ)及び情報の共有化を図った。

④川崎国際環境技術展においてGICの設立予定を公表

- 日 時: 2015年2月5日(木)
- 概 要: GICの活動概要など詳細を発表(以下プレゼン資料一部抜粋)し、会員の募集を開始。

川崎市グリーン・イノベーション推進方針(2014年策定)

4
つ
の
柱

1. 環境技術・環境産業の振興
2. 優れた技術を活かす環境配慮の仕組みづくり
3. 多様な主体の協働による環境技術を活かしたまちづくり
4. 環境技術を活かした国際貢献の推進



これらを効果的に進めるための
推進体制を構築

かわさきグリーンイノベーションクラスター

1 これまでの経過(4)

かわさきグリーンイノベーションクラスターとは

- 産学官民の連携によって環境改善に取り組み、産業振興と国際貢献を推進して新たな社会の形成を目指すネットワーク

【かわさきグリーンイノベーションクラスターの特徴】

- ①川崎市とともに環境面で優れた取組を行う市域内外の企業、NPO、大学、学識者、支援機関、行政など多様な主体で構成
- ②公害の克服過程等で企業と行政等が蓄積してきた環境に関する 知見・ノウハウの活用
- ③単なる技術移転だけではなく、優れた技術・サービスを活かす 環境配慮の仕組みづくりを支援

【グリーンイノベーションクラスターの機能】

機能1 川崎市や支援機関の施策を活用するための相談窓口

機能2 普及・広報、情報提供

機能3 川崎に蓄積された環境技術・ノウハウ等を活用したビジネス創出支援

1 これまでの経過(5)

⑤会員意向調査の実施

- 期 間: 2015年2月18日(水)～3月4日(水)
- 質問事項: 下記のとおり
- 結 果: 次頁のとおり

かわさき水ビジネスネットワーク かわさきグリーンイノベーションクラスターとの連携に関する意向調査書

かわさき水ビジネスネットワーク(かわBizネット)では、環境分野における産学公民ネットワークである「かわさきグリーンイノベーションクラスター(GIC)」との連携について検討しています。
つきましては、会員の皆様の考え方を聞かせたいと思っておりますので、ぜひとも御協力をお願いいたします。

★回答締切期限:平成27年3月4日(水)

会員名:

質問1 かわさき水ビジネスネットワーク(かわBizネット)とかわさきグリーンイノベーションクラスター(GIC)との連携についてどうお考えですか。

- 1 賛成 ⇒質問2へ
- 2 反対

・反対する理由についてご記入ください。

質問2 (質問1で1を選択した場合)

かわBizネットが団体としてGICの会員となることについてどうお考えですか。

- 1 賛成 ⇒質問3へ
- 2 反対

・反対する理由についてご記入ください。

質問3 (質問2で1を選択した場合)

GICでは会員名簿を作成し、ホームページ上に掲載することを予定していますが、かわBizネットとして団体加入する場合、会員名簿への掲載方法についてどうお考えですか。

- 1 かわBizネットの会員企業個々の名称を掲載
- 2 かわBizネットの会員企業のうち、掲載を希望する企業のみ名称を掲載
- 3 「かわさき水ビジネスネットワーク」という団体名のみを掲載

回答

質問4 (質問3で1または2を選択した場合)

GICの会員名簿に貴社の名称を記載してよいでしょうか。

- 1 記載を許可します
- 2 記載を許可しません

回答

質問5 (質問4で1を選択した場合)

GICに参加するにあたり、ホームページ等で貴社のロゴを使用してよいでしょうか。

- 1 使用を許諾します
- 2 使用を許諾しません

回答

質問6

GICに期待することがあれば、自由に御回答ください。

回 答

2 会員意向調査の結果(1)

- 回答数 26社・団体
- 回答率 50%
- 結 果

質問1 かわBizネットとGICとの連携についてどうお考えですか

1 賛成 26社(100%) 2 反対 0社(0%)

質問2 かわBizネットが団体としてGICの会員となることについてどうお考えですか

1 賛成 26社(100%) 2 反対 0社(0%)

質問3 かわBizネットとして団体加入する場合、会員名簿への記載方法についてどうお考えですか

- 1 かわBizネットの会員企業の個々の名称を掲載 9社(34%)
- 2 かわBizネットの会員企業のうち、掲載を希望する企業名のみ名称を掲載 15社(58%)
- 3 「かわさき水ビジネスネットワーク」という団体名のみを掲載 2社(8%)

質問4 GICの会員名簿に貴社の名称を記載してよいでしょうか ※質問3で1, 2の回答者が対象(24社)

1 記載を許可します 24社(100%) 2 記載を許可しません 0社(0%)

2 会員意向調査の結果(2)

質問5 GICに参加するにあたり、ホームページ等で貴社のロゴを使用してよいでしょうか

※質問4で1の回答者が対象(24社)

1 使用を許可します 22社(約92%) 2 使用を許可しません 2社(約8%)

質問6 GICに期待することがあれば、自由に御回答ください。

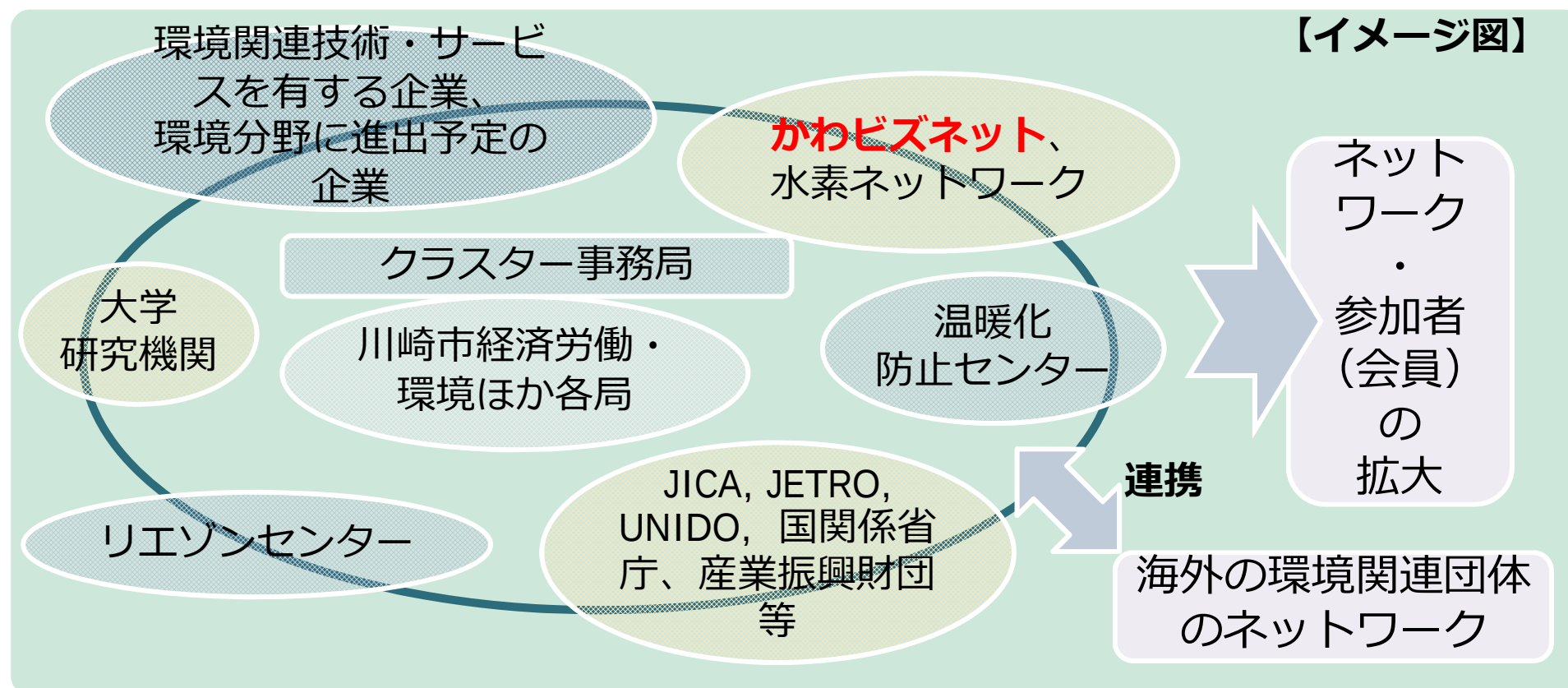
(回答例)

- ・ 具体的なビジネスの創出推進を期待
- ・ 国内外の環境ニーズの調査・情報提供を期待
- ・ 連携することによる幅広い情報の発信に期待
- ・ GIC参加による環境分野も含んだ一層の発展を期待
- ・ 有機的な連携の実現を期待
- ・ 海外でのPPP案件の事業化を検討する際、水分野に限らず観光、エネルギー、商業、保健・医療等の他分野との連携も視野に入れる必要性も考えられ、GICによるネットワークの拡大の効果は大きい
- ・ かわBizネットで整理した連携モデルが構築されることを強く希望
- ・ 民間企業では困難な海外、市場やお客様の開拓とビジネスモデルの構築に向けた支援を期待

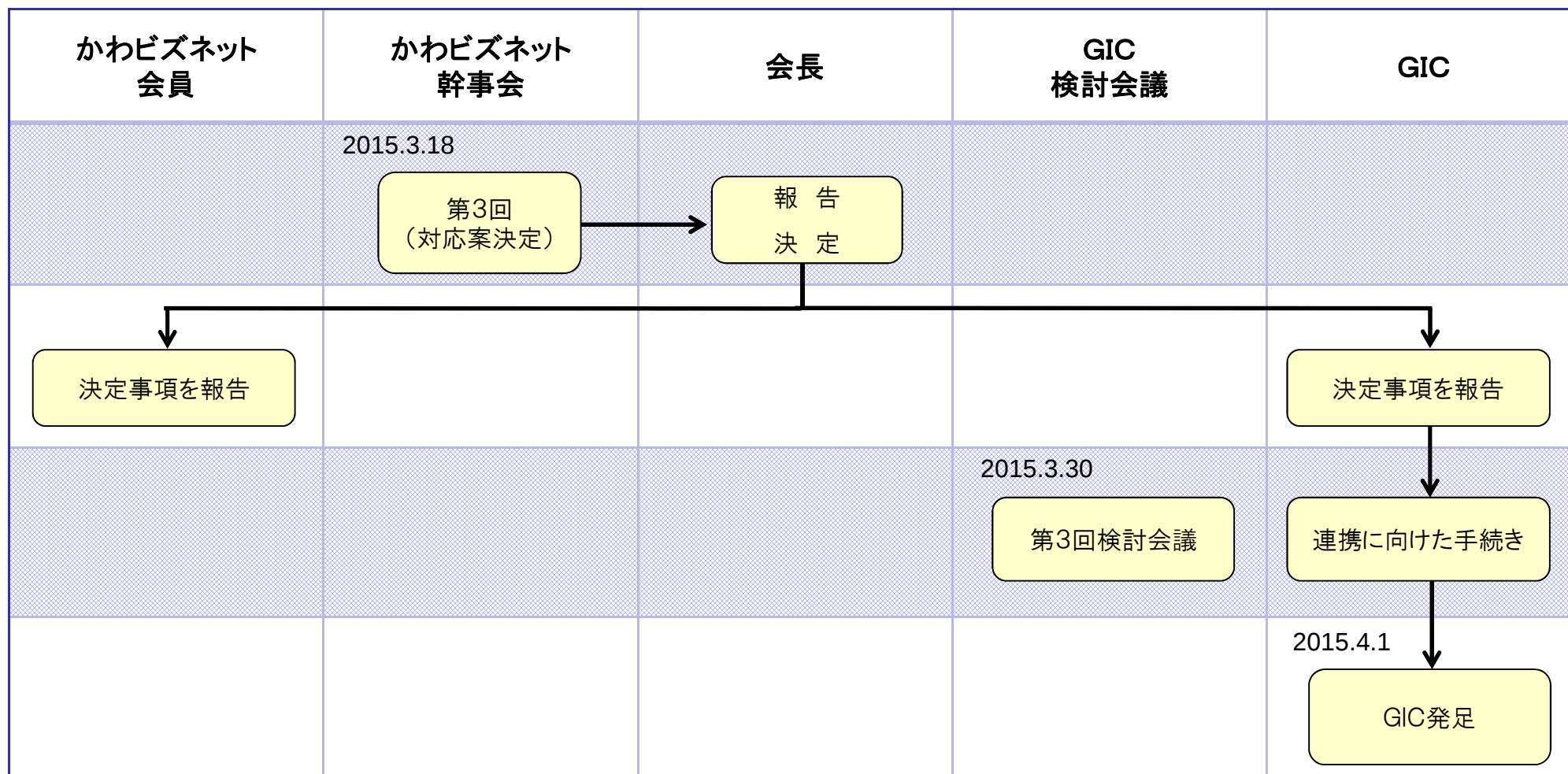
3 連携形態

➤ かわBizネットがG I Cに団体加入

- すべての会員が経済的負担なしでG I Cのサービス享受
- 会員が個別に手続きを行う必要なし。ただし、かわBizネットが団体として加入しても、併せて企業独自にG I Cの会員となることが可能であり、この場合には独自加入にかかる手続きが必要



4 今後のスケジュール



3 新規入会希望企業への対応について

1 かわBizネットへの新規入会希望企業への対応

1 かわBizネットへの新規入会希望企業への対応

- かわBizネットは、海外展開に意欲のある企業・団体が少数精鋭で集まり、機動的に取組を行うことが設立時の趣旨。
- この趣旨の範囲内で、これまで会員を追加してきた経緯あり。
- 現在、以下の企業が新規入会希望の意向を示している。

【新規入会希望企業】

- ・ 株式会社 環境向学
- ・ 株式会社 DG TAKANO
- ・ 日立造船 株式会社

4 かわさき水ビジネスネットワーク 2015年度総会の開催について

1 2015年度総会の開催について

1 2015年度総会の開催について

➤ 2015年度の総会については、以下の日程による開催を検討している。

項目		内容
開催日時	総会	2015年7月14日(火) 16:00～17:30
	意見交換会	2015年7月14日(火) 17:45～19:00
開催場所	総会	川崎商工会議所 2階会議室 1・2・3・4
	意見交換会	川崎商工会議所 2階会議室 5・6
出席者		・ 小泉会長(首都大学東京 都市環境学部 特任教授) ・ 福田特別顧問(川崎市長) ・ 山田特別顧問(川崎商工会議所会頭) ・ かわBizネット会員 52会員 ・ 協力団体 12団体 ・ オブザーバー ・ 報道各社
今後の予定※		3月下旬 幹事会の結果を受けて会員に総会日程を周知 5月下旬 総会次第(詳細)を幹事で確認 確認後、会員宛に正式な案内文を送付 7月上旬 総会進行(詳細)、総会配布資料を幹事に書面で確認

※ 総会準備作業は、かわBizネット事務局業務の委託業者が実施予定

5 かわさき水ビジネスネットワークの活動レビューについて

1 3年間の活動内容のレビュー

1 3年間の活動内容のレビュー

- かわBizネットは2015年度に設立後3年が経過することから、これまでの活動内容のレビューを実施する。
- 構成項目の詳細は別添「活動内容のレビュー 構成詳細」に記載。

【目的】

- ・ 3年間の活動内容を振り返ると共に、今後の活動に向けた方向性を示す

【レビューの視点】

- ・ 設立後の3年間で、かわBizネットとしてどのようなノウハウを得たか
- ・ 現在の実施状況が当初の目標に対してどの段階にあるか
- ・ 今後目標達成に向けて、どのような取組が求められてくるか

【構成概要】

1. 実績の概況
2. 個別活動の評価
3. 組織運営
4. 社会環境・他自治体比較
5. 総括

6 その他

1 瀋陽市人民政府駐日本経貿代表処の閉鎖について

活動内容のレビュー 構成詳細

項目			分析の観点
大項目	中項目	小項目	
1. 実績の概況	(1) 活動結果のレビュー	- 総会で会員に提示した計画と進捗状況の整理 (例) 当初計画内容と実績 当初計画していなかった取組の実施状況 - 幹事会の意見と取組への反映状況 - 会員への情報サービス提供状況 - 会員のニーズ把握状況と対応状況	事実のみ記載
	(2) 目標の達成状況	- 上位目標：世界の水環境改善 - かわBizネットの目標：対象国・地域における水ビジネスの実現 - 達成状況：FS2 件の受託	
	(3) 資源投入の実施状況	かわBizネット運営経費の支出状況	
2. 個別活動の評価	(1) キーーンズランド州	—	※実施したプロジェクト（未受託案件等も含む）を個別に評価 【継続性】 ・開始した取組は継続的に実施できているか 【ノウハウの蓄積】 ・受託案件の成功要因は何か ・未受託案件等は次回案件でどのように改善されたか
	(2) 瀋陽市		
	(3) ダナン市		
	(4) バリア・ブントウ省		
	(5) その他地域		
	(6) 中小企業海外展開支援事業		
	(7) 情報の提供・共有・発信		
3. 組織運営	(1) 実施体制	- 幹事会の開催回数 - 運営に関する議題の内容 - 議論の状況 - 幹事の体制について - 幹事会と会員のコミュニケーションに関する評価 - 会費について	【機能性】 ・運営内容は全体に的確に反映されているか ・幹事の体制は適切か 【透明性】 ・幹事会の内容は適切に開示されているか ・幹事の選定方法は適切か 【収支状況と現状比較】 ・活動内容に対する収支は適切か ・今後の取組に向けて会員の負担は必要か
	(2) コミュニケーション	- 総会参加者数 - 活動への参加者数（セミナー・パンフレット） - 幹事会と会員のコミュニケーションに関する評価	【期待度】 ・当初の期待度と活動内容との比較 【会員が得られたもの】 ・かわBiz参加を通じて得られたものがあるか (例) 業務受託 横との繋がり
4. 社会環境・他自治体比較	(1) 政策的動向との整合性	—	【国の政策と活動内容の比較】 ・国の政策の動向とかわBizネットの活動は一致しているか
	(2) 川崎市の動向との評価		【市の政策と活動内容の比較】 ・市の政策の動向とかわBizネットの活動は一致しているか
	(3) 他自治体の取組みとの比較		【先行他自治体の取組みとの方向性の検証】 ・かわBizネットの取組みは目標実現への方向性と合致しているか
5. 総括	(1) 戦略・アプローチ（全体総括）	—	【強み・弱みの整理】 ・現在の取組みの方向性と不足部分、課題を整理
	(2) 今後の案件獲得に向けた課題		【案件獲得に向けた今後の取組み方針の整理】 ・調査案件の受注から海外での受注にどうつなげるか